

総合戦略の概要

総合戦略では、横断戦略と4つの基本戦略を掲げて、地方創生、人口減少対策に取り組みます。

横断戦略

社会変化に対応できる持続可能なまちをつくる

数値目標
(令和7年度)

○総人口：43,523人



主要な施策

- ・次代を担う人材の育成・確保の推進
- ・協働のまちづくりの推進
- ・先端技術を活用した持続可能なまちづくりの推進

基本戦略1

定住の基盤となるしごとをつくる

数値目標
(令和7年度)

- 市内事業者数：2,365者
- 雇用創出数：150人/累計
- 観光入込客数：1,050,000人/年

主要な施策

- ・次代の産業の担い手育成
- ・農林水産業の活性化
- ・商工業などの活性化
- ・戦略的な観光の推進
- ・社会基盤整備による交流の促進



基本戦略2

結婚・出産・子育ての希望をかなえる

数値目標
(令和7年度)

- 出生数：1,520人/累計
- 合計特殊出生率：1.96
- 学校の学びを地域活動に活かす取組の実施地区数：20地区

主要な施策

- ・安心して結婚し、子どもを産み育てられる環境の整備
- ・学力の育成や教育環境の整備・魅力化の推進
- ・子育てや教育を支える人材の育成



基本戦略3

益田に回帰・流入・定着するひとの流れをつくる

数値目標
(令和7年度)

- 県外からのU・Iターン者数：230人/年
- 「将来、益田に住みたい」と答えた新成人の割合：80%
- 地元高校生の市内就職率：45%

主要な施策

- ・U・Iターンの推進
- ・ふるさと教育・ライフキャリア教育による人材育成



基本戦略4

地域にあるものを活かし、安心して暮らせるまちをつくる

数値目標
(令和7年度)

- 地域自治組織設立地区数：20地区
- 地域の公共交通の検討に取り組む地区数：15地区
- 幸福感の高い高齢者の割合：50.0%

主要な施策

- ・持続可能な地域づくりと地域を担う人材育成
- ・健康長寿のまちづくりの推進
- ・安全で安心な生活環境づくりの推進
- ・女性の活躍推進



第6次益田市総合振興計画－概要版－

発行日：令和3年（2021年）3月

〒698-8650 島根県益田市常盤町1番1号

発行：島根県益田市（政策企画局 政策企画課）

TEL：0856-31-0121 FAX：0856-23-7708



持石海岸

第6次益田市総合振興計画 －概要版－

令和3年（2021年）3月

～第6次益田市総合振興計画を策定しました～

本市では、平成23年（2011年）3月に、『市民・地域が躍動し、希望に輝く益田』を目指すべきまちの将来像とする「第5次益田市総合振興計画」を策定し、市民一人ひとりが活躍し、希望に満ち溢れるまちの実現に向けた取組を実施してきました。

「第5次益田市総合振興計画」の策定から10年が経過し、少子高齢化や人口減少がますます進行するなど、本市を取り巻く社会情勢は刻々と変化しています。また、新たな感染症への対応や人口減少に対応するための地方創生への取組、SDGs（持続可能な開発目標）の推進に合わせた新たな施策の展開も求められています。

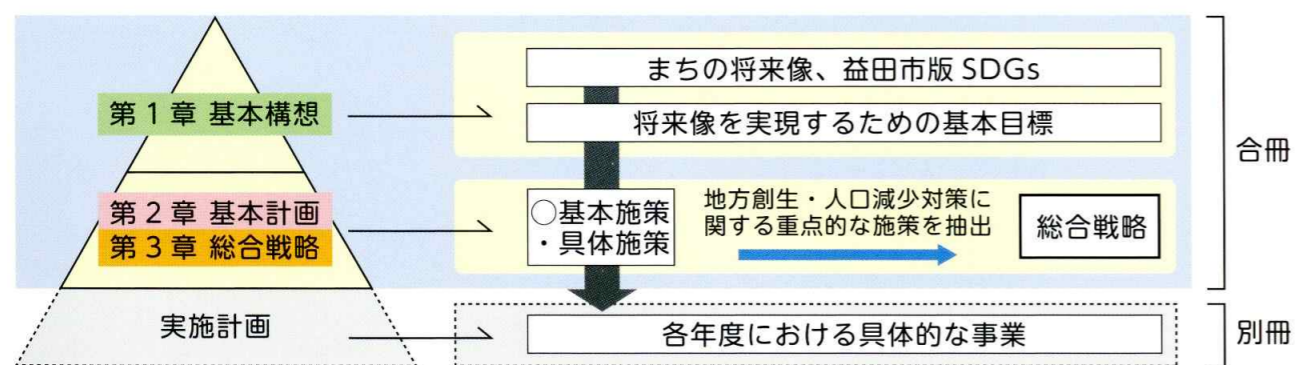
そこで、「第5次益田市総合振興計画」の理念を継承しつつ、新たな課題に対応するために、本市の特性を活かしたまちづくりを市民と協働で進めるための今後10年間の行政運営の指針として、「第6次益田市総合振興計画」を策定しました。

計画の構成と期間

本計画は、基本構想、基本計画、総合戦略、実施計画で構成します。

基本構想は、本市が目指す新しいまちづくりの基本的な方向性を示すもの、基本計画は、基本構想で定められたまちの将来像を実現するための基本施策と具体施策を体系的に示すもの、総合戦略は、地方創生や人口減少対策に関する重点施策を示すものです。また、実施計画は、各年度の具体的な事業を示すもので、毎年度見直しを行います。

■ 計画構成



■ 計画期間

年度	令和3 (2021)	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)	令和9 (2027)	令和10 (2028)	令和11 (2029)	令和12 (2030)
第1章 基本構想	10年間									
第2章 基本計画	5年間									
第3章 総合戦略	5年間									

まちの将来像

少子高齢化や人口減少が避けられない中、いつまでも住み続けられるまちをつくっていくために必要なのは、まちを支える「ひと」の力です。本市に今ある多彩な地域資源を活用したまちづくりを行い、次の世代に受け継いでいくために、引き続き、益田市の将来を担う「ひとづくり」を推進します。

まちの将来像

ひとが育ち 輝くまち 益田

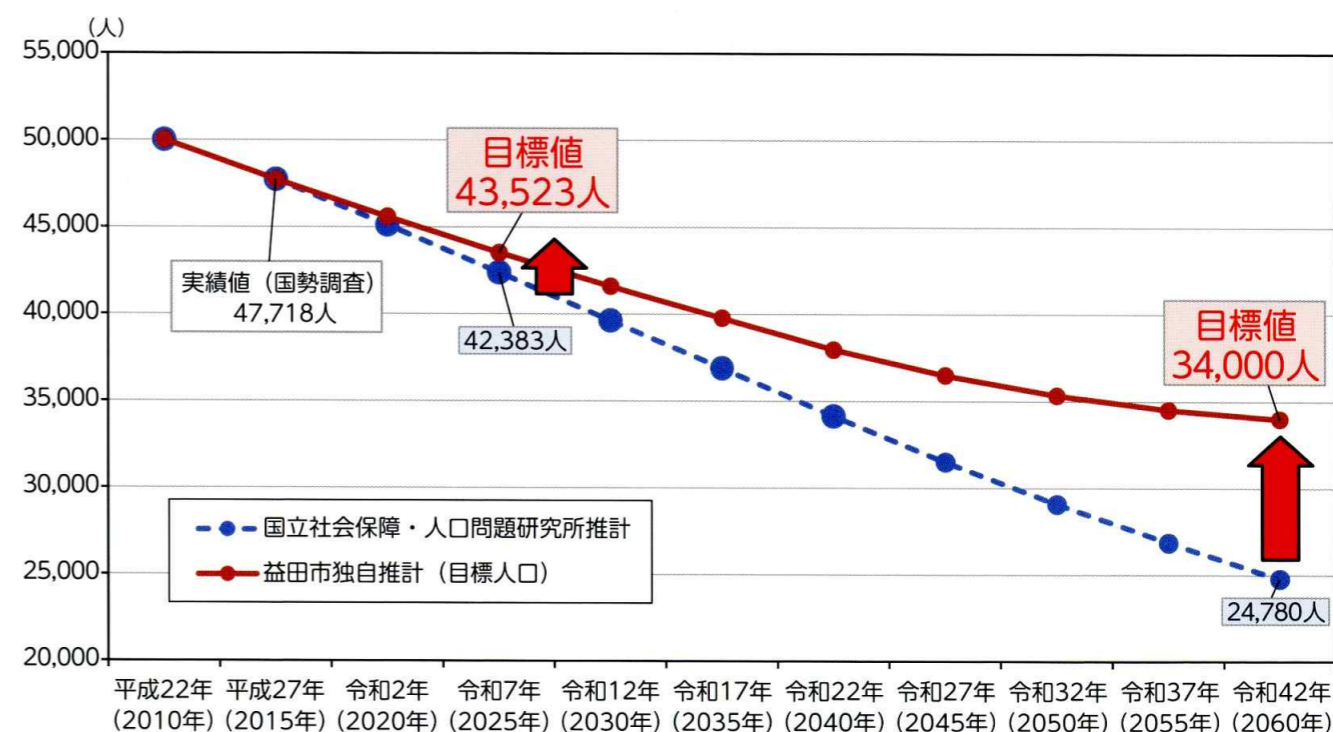
○変化が激しく人口減少が避けられない社会においても、持続可能なまちを構築するために、引き続き「ひとづくり」に力を入れて取り組みます。

○益田で育ったひと、一人ひとりがこのまちで活躍することに誇りを持ち、輝くことで、次の時代の担い手となることを目指します。

目標人口

本市の将来人口は、国立社会保障・人口問題研究所による推計では、令和42年（2060年）に24,780人にまで減少すると予想されていますが、結婚から子育てまでの切れ目ない支援や定住促進などの取組を実施することで、令和7年（2025年）に**43,523人**、令和42年（2060年）に**34,000人**を目指します。

■ 益田市の将来推計人口

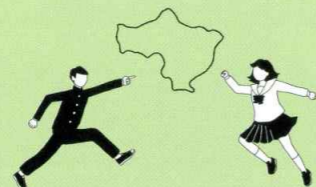


総合振興計画の基本目標と概要

まちの将来像『ひとが育ち 輝くまち 益田』の実現に向け、次の施策に取り組みます。

横断目標

社会変化に
対応できる
持続可能なまち



「ひとづくり」や関係人口拡大による次代の担い手の育成と確保、多様な主体による協働活動の推進、先端技術の活用による利便性・快適性の向上などに、分野横断的に取り組むことで、複雑化する地域課題に対応できる持続可能な益田市を目指します。

- 1 次代を担う人材の育成・確保の推進
- 2 協働のまちづくりの推進
- 3 先端技術を活用した持続可能なまちづくりの推進



基本目標

I

子育てにやさしく、
誰もが健やかに
暮らせるまち



結婚から子育てまでの切れ目ない支援や地域で子どもを育てる体制づくり、医療・福祉の確保と充実、健康づくり活動や男女共同参画の推進などにより、誰もが孤立せずに支え合い、心身ともに健やかに暮らせるまちを目指します。

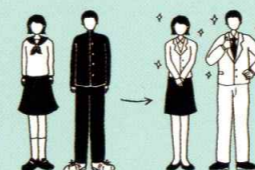
- 1 結婚・出産・子育ての支援
- 2 保健予防・健康づくりの推進
- 3 地域の医療体制の充実
- 4 地域共生社会づくりの推進・地域福祉の充実
- 5 人権の尊重と男女共同参画の推進



基本目標

II

ふるさとを
想う心にあふれた
人が育つまち



子どもたち一人ひとりに合わせた教育や「生きる力」を養うライフキャリア教育の充実、豊かな歴史・文化の保存や活用、地産地消や地域の食文化への理解の促進、スポーツ環境の充実などにより、ふるさとへの愛着を持つ人の増加を図ります。

- 1 次代を担う人を育てる教育環境の充実
- 2 地域・世代を越えた学習機会の創出
- 3 歴史・文化の保存・継承・調査・活用や芸術活動の推進
- 4 食と農への理解の促進
- 5 生涯スポーツ社会の実現



基本目標

III

産業・観光振興による
活力のあるまち



農林水産業・商工業の活性化や地域産品のブランド化、産業の担い手の育成と確保、新たな雇用の創出や起業支援、地域資源を活用した観光振興などにより、本市の特色を活かした産業による、活力のあるまちを目指します。

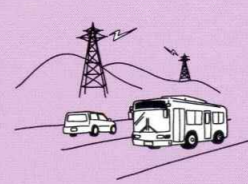
- 1 特徴ある農林水産業の基盤強化
- 2 地域産品を活かした産業の支援
- 3 雇用・産業基盤の強化
- 4 新事業の創出・起業支援
- 5 戦略的な観光の推進



基本目標

IV

ひと・もの・
情報をつなぐ
ネットワークが
整備されたまち



生活に身近な道路や高速道路網の整備、路線バスや航空路線などの公共交通の維持、時代に適応した高速情報通信基盤の整備などにより、市内の各地域や本市と市外をつなぐネットワークの確保と充実を図ります。

- 1 市内外のアクセスを確保する道路網整備
- 2 持続可能な公共交通体系の整備
- 3 高速情報通信基盤の整備



基本目標

V

安全で
快適な環境で
暮らせるまち



暮らしやすく魅力のあるまち並みの形成や住環境の整備、ごみの適正な処理などによる身近な生活環境の保全、森林や河川を始めとした豊かな自然環境の保全などにより、安全性・快適性を感じられる環境づくりを目指します。

- 1 魅力ある市街地形成の推進
- 2 暮らしやすい住環境の創出
- 3 人と地球にやさしい地域環境の形成
- 4 豊かな自然環境の保全



基本目標

VI

人と人が
つながり、
支え合うまち



交通安全や防犯体制の充実、地域ぐるみの防災体制の充実、持続可能な地域づくりとそれを支える人材の育成、U・Iターン者へのきめ細やかな支援などにより、人とのつながりが感じられ、住み続けられる地域づくりを目指します。

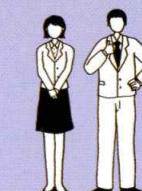
- 1 地域の安全対策の強化
- 2 自助・共助・公助が有機的につながった消防・防災体制の強化
- 3 持続可能な地域づくりの推進
- 4 移住・定住の促進



基本目標

VII

健全で
開かれた
行財政運営が
行われるまち



市が行う施策の積極的な情報発信と障がいの有無に関わらず情報にアクセスしやすい環境整備、市民の声を施策に反映できる仕組みの充実、コストを意識した財政健全化の推進などにより、分かりやすく健全な行財政運営を図ります。

- 1 分かりやすく開かれた行政の推進
- 2 効率的かつ効果的で健全な行財政運営



みんなで取り組む益田市版SDGs

SDGs (Sustainable Development Goals、エスディー・ジーズ) とは平成27年(2015年)9月の国連サミットで採択された世界共通の「持続可能な開発目標」です。

本市ではこのSDGsの考え方を取り入れ、まちの将来像の実現に向け、地域課題を踏まえた益田市共通の目標となる「益田市版SDGs」を設定しました。立場や世代を越えて、市民みんなで一緒に取り組んでいきましょう。

■ 益田市版SDGs

 ① 益田市版 SDGs	① 地域共生社会を実現しよう 一人ひとりが抱える問題に寄り添い、市民みんなで地域共生社会を実現するまち	 ⑩ 益田市版 SDGs	⑩ 平等なまちを実現しよう 互いの人権を尊重し、誰もが暮らしやすい社会が実現するまち
 ② 益田市版 SDGs	② 地産地消でより豊かな生活を 地産地消により、生活の質が向上するまち	 ⑪ 益田市版 SDGs	⑪ 魅力ある地域の暮らしをいつまでも 地域の魅力を活かし、安心して住み続けられるまち
 ③ 益田市版 SDGs	③ 心身の健康と安心できる生活をみんなに 生涯を通じて心身ともに健康で、子どもから高齢者まで安心して生活ができるまち	 ⑫ 益田市版 SDGs	⑫ 資源ロスの少ないまちに 限りある資源を有効に活用した、ロスの少ないまち
 ④ 益田市版 SDGs	④ 子どもも大人も一緒に成長しよう 地域の中で子どもたちの「生きる力」を育み、大人も一緒に成長できるまち	 ⑬ 益田市版 SDGs	⑬ 自然災害に強くしなやかなまちに 平時から自然災害に備え、災害が起っても強くしなやかに対応できるまち
 ⑤ 益田市版 SDGs	⑤ 「自分らしく」を尊重しよう 性差に関わらず、誰もが自分らしく生活できるまち	 ⑭ 益田市版 SDGs	⑭ 豊かな日本海を守ろう 美しい日本海と、その恵みを活かした水産業が受け継がれるまち
 ⑥ 益田市版 SDGs	⑥ 豊かな水辺環境を守ろう 高津川を始めとした美しい水辺環境がいつまでも残るまち	 ⑮ 益田市版 SDGs	⑮ 豊かな森林と美しい田畑を守ろう 豊かな森林・美しい田畑の景観と、その恵みを活かした農林業が受け継がれるまち
 ⑦ 益田市版 SDGs	⑦ 自然を活かしたエネルギーでクリーンなまちに バイオマスなどの自然を活かしたエネルギーが供給できるまち	 ⑯ 益田市版 SDGs	⑯ 公平・公正と安心・安全をみんなに 公平・公正で開かれた行政運営のもと、誰もが安心・安全を感じられるまち
 ⑧ 益田市版 SDGs	⑧ 「このまちで働きたい」をかなえよう 地域を支える産業が安定して生まれ、「このまちで働きたい」をかなえるまち	 ⑰ 益田市版 SDGs	⑰ 協働で目標や課題に取り組もう 市民みんなの協働により、あらゆる目標や課題に取り組むまち
 ⑨ 益田市版 SDGs	⑨ 時代に適応した産業・通信基盤をつくらう 先端技術を活用し、新たな時代に適応できる産業基盤や通信基盤が整備されたまち		益田市版 SDGs について詳しくはこちら(市公式ウェブサイト)

計画の体系

